

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ & 2ndQ	1 年	2 単位	必修
担当教員			
中野 明人			

講義概要	・国際コミュニケーション学科の学生の進路は実に多様であり、それぞれが自分自身の生き方(キャリア)を描くことで、自分自身の進路設定をすることができます。 ・しかし、そのキャリアを自分でデザインするためには、それなりに時間をかけて、自己理解や社会理解などの準備をする必要があります。 ・自己理解、社会理解を踏まえ、職業を発見するためのさまざまな取組をへて、就活そしてその後のキャリアをデザインする授業になります。		
授業計画	1	ガイダンス この授業がめざすもの ・この授業が、2年間の学びのどの位置、どの役割を果たすのかについて理解する。 ・就活事情の今について、新聞の切り抜きを見て、考える。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	2	今の自分を知ろう①客観的な自分のイメージ ・自己認識をする。 ・理想の自己イメージについて考える。 ・自分のパーソナリティ分析をする(ペアワーク)。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	3	今の自分を知ろう②私の行動特徴(エゴグラム) ・エゴグラムテストで自分の行動特徴を調べる。 ・自分のセルフコントロールしたい自我について考える。 ・ジョハリ ウィンドウについて学ぶ。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	4	職業選択と自己 i 自分のパーソナリティと適職の関係について ・いろんな職業について知る ・興味のある職業調べを行う。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	5	職業選択と自己 ii 自分の生き方と職業の関係について ・自分にとって大切なものは何かについて考える。 ・自分と職業の関係についてまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	6	キャリア選択のバリアー i 自分のバリアーの正体 ・自分にとって大切なものは何かについて考える。 ・自分と職業の関係についてまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	7	キャリア選択のバリアー ii バリアーの克服法 ・自分の思い込みについて考える。 ・自分の思い込みについて修正をしてみる。 ・キャリア選択におけるバリアーについて考え、自分がどうしたいかについて考えをまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	8	ライフスタイルと職業選択 i 今までのライフスタイル ・今までの自分を振り返る(ライフラインを書いてみる) ・影響のあった出来事や人物についてか書き出してみる。 ・どんな影響を受けたのかについてまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	9	ライフスタイルと職業選択 ii ライフスタイルと職業生活 ・職業志向条件と勤務条件から職業について調べる ・自分なりに必要な勤務条件について考えてみる ・勤務条件と職業生活について自分の考えをまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	10	キャリア計画 キャリアレインボーを作る ・キャリアレインボーを描いてみる。 ・キャリア計画と目標について、各年代ごとにまとめ、行動目標を作る ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	11	仕事選択職業レディネス度 職業レディネスチェック 資格取得の意志決定 ・職業レディネスチェックをする。 ・自分が選択した職業と資格について調べてまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	12	就職の意志決定 ・企業情報を集め、自分情報シートをまとめる ・企業情報を自分で調べてまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	13	面接の備え：自己理解 ・自分情報シートについてまとめてみる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。	
	14	前に進むために 5年後と10年後のわたし ・5年後と10年後の、「ありたい姿」の私について考えをまとめる。 ・就職活動のアクションプラン 自分で計画を立てる	

	1 5 プレゼンテーション 未来の自分をプレゼンする ・5年後と10年後の自分について発表し、聞きあい、評価する。 ・就職活動だけでなく、卒業後の自分自身の生き方を主体的に考え、デザインすることができるようになる。
授業形態	講義
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①自分自身について知ることができる。 ②職業について理解し、選択できるようになる。 ③自分自身の考え方のバリア(限界)を知り、克服することができる。 ④就活を計画し、実行することができる。 ⑤キャリア計画を立てることができる。
	①毎回配布するプリントの内容を評価する。それぞれのプリントが適切に記入されていることを評価の内容とする。 ②授業内容を振り返るコミュニケーションシートにその日の学ぶや気づきについて記入し、その内容を評価する。 ③最終回に実施する「5年後の自分、10年後の自分」についてのプレゼンを実施し、評価する。
	①14回×5点満点 ②コミュニケーションシートの記入 15回×1点 ③プレゼンの評価 1回×15点
教科書・参考書	テキストはありませんが、プリントを配布します。
履修条件	
履修上の注意	① まずA4ファイルを用意してください。 ② 時々メモを取るのでA4のルーズリーフ用紙を用意してください。 ③ 説明をした後に、演習をプリントに行います。 ④ プリントを閉じこんでいきます
オフィスアワー	木曜日の放課後をオフィスアワーとして設定しています。事前に予約を取って研究室を訪問してくださると助かります。 また、木曜日以外の昼休みもオフィスアワーとして利用できますので、ぜひ質問にきてください。
備考・メッセージ	就職活動で内定をえるのはゴールではなく、スタートラインに立つということです。よりよい人生を主体的に生きるためには、キャリアデザインがとても大切になります。計画を立てると修正もできます。早い段階でキャリアについて考えることが大事になります。

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ & 2ndQ	1 年	2 単位	必修
担当教員			
章 潔 ・ 李 載宇			

講義概要	・国際コミュニケーション学科の留学生の進路は実に多様であり、自分自身の進路設定をすることができま - す。 ・しかし、そのキャリアを自分でデザインするためには、それなりに時間をかけて、日本語の学習はもちろん、自己理解や社会理解などの準備をすることも必要です。
授業計画	1 ガイダンス この授業がめざすもの ・この授業が、2年間の学びのどの位置、どの役割を果たすのかについて理解する。 ・就活事情の今について、新聞の切り抜きを見て、考える。 2 今の自分を知ろう①客観的な自分のイメージ ・自己認識をする。 ・理想の自己イメージについて考える。 ・自分のパーソナリティ分析をする（ペアワーク）。 3 今の自分を知ろう②私の行動特徴（エゴグラム） ・エゴグラムテストで自分の行動特徴を調べる。 ・自分のセルフコントロールしたい自我について考える。 4 職業選択と自己 i 自分のパーソナリティと適職の関係について ・いろんな職業について知る ・興味のある職業調べを行う。 5 職業選択と自己 ii 自分の生き方と職業の関係について ・自分にとって大切なものは何かについて考える。 ・自分と職業の関係についてまとめる。 6 キャリア選択のバリアー i 自分のバリアーの正体 ・自分にとって大切なものは何かについて考える。 ・自分と職業の関係についてまとめる。 7 キャリア選択のバリアー ii バリアーの克服法 ・自分の思い込みについて考える。 ・自分の思い込みについて修正をしてみる。 ・キャリア選択におけるバリアーについて考え、自分がどうしたいかについて考えをまとめる。 8 ライフスタイルと職業選択 i 今までのライフスタイル ・今までの自分を振り返る（ライフラインを書いてみる） ・影響のあった出来事や人物について書き出してみる。 ・どんな影響を受けたのかについてまとめる。 9 ライフスタイルと職業選択 ii ライフスタイルと職業生活 ・職業志向条件と勤務条件から職業について調べる ・自分なりに必要な勤務条件について考えてみる ・勤務条件と職業生活について自分の考えをまとめる。 10 キャリア計画 キャリアレインボーを作る ・キャリアレインボーを描いてみる。 ・キャリア計画と目標について、各年代ごとにまとめ、行動目標を作る 11 仕事選択職業レディネス度 職業レディネスチェック 資格取得の意志決定 ・職業レディネスチェックをする。 ・自分が選択した職業と資格について調べてまとめる。 12 就職の意志決定 ・企業情報を集め、自分情報シートをまとめる ・企業情報を自分で調べてまとめる。 ・コミュニケーションシートに授業で何を学んだかについて記入する。 13 面接の備え：自己理解 ・自分情報シートについてまとめてみる。 14 日本での就職を目指す1 ・就職活動のアクションプラン 自分で計画を立てる 15 日本での就職を目指す2 ・就職活動のアクションプラン 自分で計画を立てる
授業形態	講義
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①自分自身について知ることができる。 ②職業について理解し、選択できるようになる。 ③自分自身の考え方のバリア（限界）を知り、克服することができる。 ④就活を計画し、実行することができる。 ⑤キャリア計画を立てることができる。

	板書をノートに写す度合、授業中の発言の積極性などを授業態度の評価基準（20％）とする。定期試験の成績を60％とし筆記試験を行う。また課題発表などについては、授業内で指示する。課題発表と課題レポートの成績を20％にする。
教科書・参考書	テキストはありませんが、プリントを配布します。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業以外の時間（9時から17時までの間）ならいつでも気軽に訪ねてください。
備考・メッセージ	